

## 編集委員

- 畠田 敏行\* (茨城大学 大学戦略・IR 室)  
 大野 賢一\* (鳥取大学 大学評価室)  
 末次 剛健志\* (佐賀大学 総務部 企画評価課)  
 関 隆宏\* (新潟大学 経営戦略本部評価センター)  
 藤井 都百\* (名古屋大学 評価企画室)  
 藤原 宏司 (ミネソタ州立大学機構ベミジ州立大学/ノースウエスト技術短期大学 IR/IE 室)  
 藤原 将人\* (立命館大学 教学部 学事課)
- 委員長 (編集長)      \*大学評価コンソーシアム幹事

## 編集後記

思い返せば短かったような長かったようなこの1年ですが、おかげさまで無事に第4号をお届けすることができました。1年に4号刊行するというのは、やや無謀ではないか、という話もあり、正直なところ2～3年は身内からの投稿での自転車操業も免れないと思っていたわけですが、今号よりいよいよ大学評価コンソーシアムのスタッフ以外からの事例報告の掲載も始まりました。まだまだ安定した状況とは言えませんが、今後ともスタッフ一同、現場に必要な情報をなるべく早くみなさまにお届けすべく、努力して参りたいと思います。

来年は、いよいよ今年の実績を土台に、ISSN (国際標準逐次刊行物番号)、DOI (デジタルオブジェクト識別子) の取得準備を進め、オンラインジャーナルとしての体裁をより堅実なものにしていきたいと考えています。また、「事例報告」「論説」という現在の投稿区分では拾いきれない小さめ、もしくは明確な論拠を紙面で示せない事例などの収集に向けて検討を行っていききたいと思います。エッセイのようなもの、取材をして記事にするもの、さまざまな可能性について、どのようなものがもっとも読者のみなさまの役に立つか、ということを考えながら議論を進めていきたいと思います。来年もよろしくお願ひ申し上げます。(湖)

## 発行日・発行者・著作権について

発行日：平成27年12月30日 (第4号)

発行者：大学評価コンソーシアム      編集者：大学評価コンソーシアム情報誌編集委員会

※ 著作権は、大学評価コンソーシアムに帰属します。ただし著者がこれらの全部ないし一部を著者自身で他に利用する (講演や教材で用いる等) 場合、その記事の出所を明示すれば足りるものとします。著者以外の方は、一般的な引用ルールに従ってご利用ください。

## 発行に関する助成について

この情報誌の発行は、平成27年度科学研究費助成事業 (科学研究費補助金) 基盤研究 (B) 「大学の評価・IR 機能の高度化のための実践知の収集・分析とその活用に関する研究」 (課題番号：15H03469、研究代表者：畠田敏行) の助成を受けています。

